

地域再生計画（地方創生道整備推進交付金）事後評価調査

| | | | | | |
|-------|-------------|--------|-------------|----------------|---------------------------|
| 都道府県名 | 宮崎県 | 事業実施主体 | 宮崎県・美郷町 | 地域再生計画名 | 人と森をつなぐ道プロジェクト（美郷町）地域再生計画 |
| 計画期間 | 令和2年度～令和6年度 | 評価責任者 | 宮崎県東臼杵農林振興局 | 森林土木課長・美郷町建設課長 | |

| ①地域再生計画に記載した数値目標の実現状況 | 地域再生計画の目標 | | 基準値 | | 中間目標値 | | 最終目標値 | | 事後評価 | 達成状況 | | 最終目標値の実現状況に関する評価 | |
|------------------------------|---|---|-------------------|----------|---|---------------|---------|------|---------|------|---|------------------|---|
| | 目標1 | 目標2 | 基準年度 | 中間実績 | 基準年度 | 最終実績 | 指標総数 | 達成数 | | | | | |
| 目標1 | 移住者の確保 | 4名 | R1年度 | 6名 | R4年度 | 7名 | 8名 | R6年度 | 12名 | ○ | 3 | 3 | 林業従事者の移住者は12名であり最終目標値の8名を達成した。移住者全体としては令和2年度から117名増加しており、本事業の効果も含め、その他の移住者確保の施策によるものと考えられる。 |
| 目標2 | 森林整備 施業面積の増加 | 1,448ha | R1年度 | 1,514ha | R4年度 | 1,580ha | 1,554ha | R6年度 | 1,670ha | ○ | 3 | 3 | 森林整備 施業面積は最終目標値目標値の1554haを上回る1670haの実績となった。森林整備の振興が見られる。 |
| 目標3 | 町道における離合時間の短縮 | — | R1年度 | 2分 | R4年度 | 2分 | 2分 | R6年度 | 2分 | ○ | 3 | 3 | 道路改良を計画的に実施しており、大型運搬車において最終目標値2分程度の離合時間の短縮を達成した。 |
| ②事業の実施状況に関する客観的な指標（KPI）の実現状況 | 重要業績評価指標（KPI） | | 基準値 | | 中間目標値 | | 最終目標値 | | 事後評価 | 達成状況 | | | |
| | | | | | | | | | - | | | | |
| | | | | | | | | | - | | | | |
| ③事業の進捗状況 | 事業名 | | 整備量（その他の事業では取組内容） | | | 事業の進捗状況に関する評価 | | | | | | | |
| | | | 計画 | 中間年度（R4） | 最終実績 | | | | | | | | |
| 地域再生計画に記載がある特別の措置を適用して行う事業 | 町道 和田・上八峽線の整備（道路改良） | 220 | 210 | 235 | R5年度で事業はすべて完了した。計画より若干整備延長が減少しているが、詳細測量、設計の実施によるものである。備量は235mで計画の106.8%である。当道路改良実施により狭さく部分の対向車待合時間が解消し、2.0分の集出荷時間の短縮が図れた。 | | | | | | | | |
| | 町道 小川吐・尾沢橋線の整備（道路改良） | 250 | 235 | 235 | R4年度末で整備量235mと計画の94.0%の進捗であるが、令和4年度で完了である。計画より若干整備延長が減少しているが、詳細測量、設計の実施によるものである。道路改良実施により狭さく部分の対向車待合時間が解消し、1.55分の集出荷時間短縮が図れた。 | | | | | | | | |
| | 林道 滝の内線の整備（舗装改良） | 1,800 | 1,448 | 1,448 | R4年度末で整備量1448mと計画の80%の進捗であるが、令和4年度で完了である。計画より整備延長が減少しているが、詳細測量、設計の実施によるものである。舗装整備により大型車両の通行性が向上し、4.3分の集出荷時間短縮が図れた。 | | | | | | | | |
| | 林道 大平線の整備（舗装改良） | 2,700 | 1,527 | 2,627 | R6年度で整備量は2627mである。舗装整備により大型車両の通行性が向上し、7.81分の集出荷時間の短縮が図れた。 | | | | | | | | |
| | 林道 はみの峠線の整備（舗装改良） | 825 | 825 | 825 | R4年度末で整備量825mと計画の100%の進捗である。舗装整備により大型車両の通行性が向上し、2.48分の集出荷時間の短縮が図れた。 | | | | | | | | |
| | 林道 山神・持田線の整備（林道開設） | 2,000 | 1,300 | 770 | R6年度末整備量770mと計画の約39%の進捗である。当初計画目標木材搬出量2106m3を上回り3484.6m3の実績となった。今まで森林施策が困難であった地域について充実した森林アクセス改善が図られた結果、木材搬出の増となった。 | | | | | | | | |
| | 林道 長迫・小原線の整備（舗装改良） | 2,600 | 1,971 | 1,971 | R4年度末で整備量1971mと計画の75.8%の進捗である。舗装整備により大型車両の通行性が向上し、6.41分の集出荷時間短縮が図れた。 | | | | | | | | |
| | 林道 小原・山神線の整備（舗装改良） | 3,700 | 3,406 | 3,406 | R4年度末で整備量3406mと計画の92.0%の進捗である。舗装整備により大型車両の通行性が向上し、7.64分の集出荷時間短縮が図れた。 | | | | | | | | |
| その他の事業 | | | | | | | | | | | | | |
| 計画外で独自に実施した事業 | 森林整備担い手対策事業 | 労働環境改善支援のための事業を展開すること、担い手育成や林業従事者の増加を目指す。 | | | 平成30年度からの森林環境譲与税を活用した新規事業等を積極的に展開し、林業就業者の増加及び担い手を確保する。（前回の国勢調査と比較して令和2年度の林業就業者数が1.27倍となった。（247人→314人）） | | | | | | | | |
| | 森林整備事業 | 森林資源を造成し、国土の保全、水質源かん養、自然環境の保全、松林害虫防除と労働力の確保、森林造成推進を図るため森林整備を行う森林所有者に対し、予算の範囲内で補助する。 | | | 林業生産活動等が継続的に実施される仕組みを作り上げることを目指し、森林経営計画、森林施策計画の認定を受けた方等に造林、下刈り、除伐、間伐等の森林整備作業の支援を行った。 | | | | | | | | |
| ④評価方法 | 材搬出の運搬時間は、計画前、整備後の運搬車の所要時間計測によるものである。木材搬出量については、搬出実績によるものである。 | | | | | | | | | | | | |
| ⑤事後評価の公表方法 | 宮崎県美郷町ホームページに掲載 | | | | | | | | | | | | |
| ⑥計画全体の総合評価 | 本地域再生計画では、地方創生道整備交付金を活用した、町道2路線の改良工事と林道6路線の舗装整備・開設工事を一体的に実施し、移住者の確保・森林整備 施業面積の増加・町道における離合時間の短縮などの効果を目撃できたと考える。 | | | | | | | | | | | | |
| ⑦今後の方針等 | 本地域再生計画においては、計画に対し約83%程度の進捗であった。今回の事業実施により移住者の確保・森林整備 施業面積の増加・町道における離合時間の短縮など確実な効果が確認できた。次期地域再生計画においては、今回完了できなかった、町道小川吐・小沢橋線、林道 山神・持田線残存分の整備を行いたいと考える。これまで同様町道、林道の一体的な整備により、地域間ネットワークを整備し、林産物の生産から出荷までのコストを低減、林業従事者全体の所得を上、さらには新たな雇用や移住者を創出し、森林整備施行面積の増加を通じて農山村地域のさらなる発展を目指したいと考える。 | | | | | | | | | | | | |